

社協 おうたき

第

81

号

令和 6年 5月15日 発行

社会福祉法人
王滝村社会福祉協議会

〒397-0201

長野県木曽郡王滝村 2830-1

TEL 0264 (48)2008

FAX 0264(48)3033

みんなで守ろう！ 地域の福祉



いきいきサロンで園児と交流会
人形芝居の観劇や手作りのプレゼントを交換して交流（R6.2）
おだやかな笑顔とぬくもりあふれる地域づくりを目指して・・・

令和6年度事業計画・・・2～3p

令和6年度予算の概要・・・4～5p

「地域をどうある？」地域間協働の取り組み・・・6～7p

令和6年度事業計画

つながる地域 ぬくもり伝わる福祉の輪

基本目標

現在、全国的な人口減少と将来へ向けた担い手不足が懸念されるなか、国の社会保障制度では、給付と負担の見直しや、大規模化、効率化による対策が検討されています。一方、過疎地域における人口減少は加速化しており、人材資源やサービス資源の確保は喫緊の課題となっています。また、福祉制度では地域共生社会施策が展開されていますが、私たちの暮らす地域では、福祉サービスの確保はもとより、地域そのものの機能の維持が重大な課題となっています。

そのような中で、誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、福祉サービスの確保に努め、支え合い活動の促進と協働による地域づくりを推進するとともに、ぬくもりの伝わる身近な福祉サービスの提供に努め、ひとりひとりが尊重され、だれもが役割や生きがいをもって輝ける地域づくりを推進します。

重点目標③

地域間のネットワークづくりと、協働による課題解決の取り組みの推進

過疎地域や人口減少の進行する地域では、高齢化の進行や人材確保など、共通の地域課題や事業運営の課題を多く抱えています。木曽地域や県内地域等での地域間のネットワークづくりの働きかけに努めるとともに、共同での課題提起も含め、地域間協働による課題解決の取り組みの推進を図ります。（P6～関連記事）

重点目標①

介護サービスの継続と 人材確保のあり方の検討

近年の介護保険事業の経営状況の悪化に加え、国の制度改正においても、小規模・過疎事業者の経営環境は厳しい状況におかれています。地域および行政との協働による、在宅介護サービスの確保ならびに福祉人材確保のあり方に関する協議を推進するとともに、木曽地域をはじめ地域間連携による課題解決の方策の検討に取り組みます。

重点目標②

高齢者の活躍支援と、ともに 支え合う元気な地域づくり

人口減少が進行する地域の中で、村内の半数に近い方が65歳以上となっており、地域の活力にとっても不可欠な存在となっています。高齢者のみなさんの経験を生かした活動や地域の知恵の伝承等を通じた活躍支援に努めるとともに、さまざまな分野との連携や多機関協働による取り組みの推進を図り、ともに支え合う元気な地域づくりの推進に努めます。



王滝村の福祉指標（高齢

（人口／657人）

R6.1.1現在

65歳以上人口	292人	
高齢化率	44.4%	(県32.0%) (国28.6%) R2
ひとり暮らし世帯	90人 ※	
※対高齢者割合	31%	(県15%) R2
高齢者世帯	110人 ※	
※対高齢者割合	38%	※高齢者のみの世帯 計 200人 (68%)
介護保険認定者	52人	※うち村内在住 39人
※対高齢者割合	18%	(県17%) R4

打
興義
伝授

は、昨年のボランティア講習会では、郷土食をみんなで作って交流。地域の伝統が若い世代に受け継がれるような機会を増やせばと考えています。





4. 高齢者や障がい者のための 介護保険・障害福祉サービス

- (1) 居宅介護支援センターの運営
- (2) 王滝村デイサービスセンターの運営
- (3) 訪問介護ステーションの運営

15. 居宅介護支援サービス

…介護サービスの相談、ケアプラン(介護計画)の作成

16. デイサービス (通所介護事業)

17. ホームヘルプサービス (訪問介護事業)

18. 障がい者ホームヘルプサービス

5. 高齢者や障がい者の生活支援 および介護予防サービス

- (1) 生きがいづくりの促進および介護予防
- (2) 食生活の支援および栄養改善
- (3) 自立生活の促進および介護予防
- (4) 日常生活の支援及び生活の質の確保
- (5) 移動手段ならびに外出機会の確保
- (6) 独居世帯の交流促進および日常生活の支援
- (7) 地域における生活支援等サービスの支援体制づくり、及び高齢者の社会参加の促進

19. いきいきサロン ☆

※ ☆印の8事業は、地域支援事業(国庫補助事業)として実施。

20. 配食サービス ☆

◎ 生活支援訪問サービス

21. 介護予防ホームヘルプ ☆

22. 生活支援ホームヘルプ ☆

23. 外出支援サービス (村受託)

(交通空白地有償運送サービス)

24. ひとり暮らしよろまい会

25. 生活支援ネットワーク事業 ☆

6. 在宅で介護をされる方の支援

26. 介護教室 ☆

27. 介護者リフレッシュ事業 ☆

8. 身近な相談・支援体制の整備

- (1) 各種相談窓口の設置
- (2) 地域連携による認知症相談・支援体制づくり
- (3) 生活困窮者等の総合的な支援体制整備
- (4) 金銭管理・財産保全サービス等の実施

30. 心配ごと相談所事業 (村受託)

31. 認知症安心ネットワーク事業 ☆

活動概要



1. ともに支えあう地域福祉の実現

- (1) 地域における福祉ニーズ反映、住民参加の促進
- (2) ボランティアの育成および支援
- (3) 社会福祉の普及、および宣伝
- (4) 関係諸機関との連携

1. 地域福祉推進事業

…支え合い活動の促進、公共サービスとの調整等

2. ボランティア活動促進事業

…ボランティア活動の支援&調整、多様な支え合い活動の普及・促進(地域支え合い会員)、ボランティア講座等

3. 福祉・健康の集い

☆福祉・健康啓発月間(社会福祉大会)

4. 調査広報事業

…福祉ニーズの調査、広報活動

5. 福祉教育推進事業

…福祉への住民理解の促進、園児、小中学生の体験学習等

6. 福祉活動促進事業

…地域福祉活動の支援、保健、医療、教育等の諸機関との連携・協働

2. 住民参加による福祉サービス

- (1) こどものためのサービス
- (2) お年寄りのためのサービス
- (3) 障がいをもたれた方のためのサービス

7. どんぐり広場

8. ミニ児童館

9. ふれあい元気づくり教室

10. お楽しみ弁当

11. ごたくらぶ

12. 会食会、高齢者の生きがいづくり促進

13. 障がい者希望の旅、ふれあい交流会

14. 各種障がい者交流事業等の企画

3. 共同募金配分金事業

- (1) 生活支援事業 4事業 (2) 社会参加事業 1事業
- (3) 総合福祉事業 2事業

7. 生活資金の貸付け

28. 暮らし資金貸付事業

29. 生活福祉資金貸付事業

(県社協受託)

9. 生活支援ハウスの受託運営

32. 生活支援ハウス運営事業

(村受託)

◎ 各種サービス内容及びご利用料金は、別紙の「ご利用のしおり」をご覧ください。

令和6年度予算の概要

“運営補填繰入額が大幅に増加”

令和6年度は、前年度比△二五万円と前年度同水準の予算総額となっています。

介護保険事業では、事業収入が前年度比△三三五万円(△10%)の減収となり厳しい経営状況が続いており、訪問介護事業の事業予算は前年度比△34%の減収となっています。

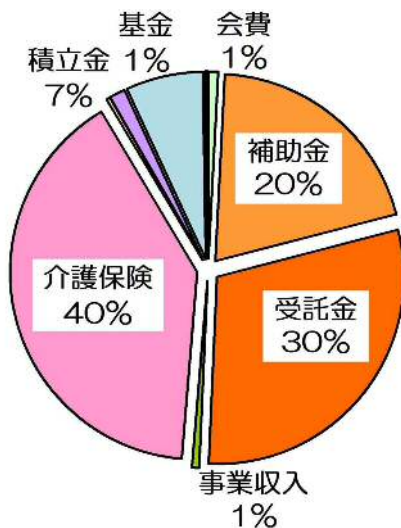
歳出面では、車輛維持費の減額等により事業費が△5%の減額となった一方、事務費は、介護システムの更新等により11%の増額となっています。また、人件費では、非常勤職員の人件費を11%増額しています。

介護保険事業収入の落ち込みにより、運営補填のための積立資産取崩は六三三万円となり、前年度比+62%と大幅に増額。地域福祉基金及び固定資産積立金の目的外取崩しを余儀なくされています。事業収入の増減の変動が大きい状況が続いており、不安定な事業運営が続いています。

収入

79,120,000円

(単位:千円)



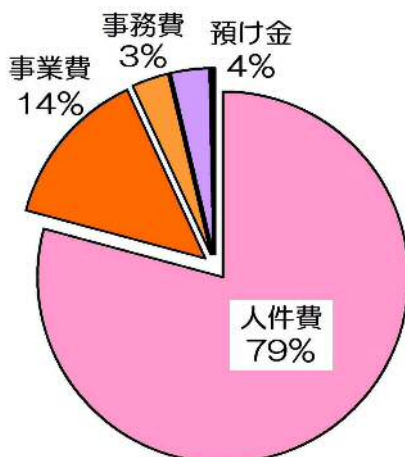
	6年度	5年度	増減
1 会費	652	722	△70 個人・法人会員年会費
2 経常経費補助金	15,927	15,605	322 社会福祉事業運営&地域福祉活動推進補助金 相談支援体制強化補助金 R5年度共同募金配分金
3 受託金	23,541	23,242	299 介護予防・生活支援事業 生活支援ハウス運営事業 他
4 事業収入	499	459	40 利用料、参加費
5 介護保険収入	31,726	35,077	△3,351 介護給付費、介護利用料
6 障害福祉収入	244	152	92 移動支援事業受託料等
7 基金積立資産取崩収入	1,064	1,033	31 地域福祉基金取崩額 ※
8 積立資産取崩収入	5,266	2,883	2,383 固定資産積立金取崩額 ※
9 前期末残高	200	200	0
10 その他	1	1	0 基金・積立金定期預金利息
合計	79,120	79,374	△254

※ 地域福祉基金及び固定資産積立金取崩収入は、運営補填のための目的外取崩額。
※ 拠点区分間繰入金、暮らし資金貸付に伴う積立金取崩額及び償還金予算額を除く。

支出

79,120,000円

(単位:千円)



	6年度	5年度	増減
1 人件費	62,653	62,121	532 正規・非常勤/役員報酬 法定福利費 他
2 事業費	11,004	11,578	△574 地域福祉事業 1,395千円 介護保険事業 2,908千円 介護予防・生活支援 6,701千円
3 事務費	2,530	2,273	257 システムリース料、施設費 研修費、厚生費、手数料 他
4 退職共済預け金	2,673	3,122	△449 長野県社協預け金
5 予備費	200	220	△20
6 その他	60	60	0 助成金、分担金
合計	79,120	79,374	△254

※ 拠点区分間繰出金、及び暮らし資金貸付予算額(40万円)を除く。

事業別予算の内訳

(単位:千円)

	6年度	5年度	増減
1 法人・地域福祉活動	18,293	18,017	276
① 法人運営事業	9,519	9,415	104
② 地域福祉推進事業	6,333	6,150	183
③ 地域福祉サービス	1,006	1,018	△12
④ 生活資金貸付事業	1,435	1,434	1
2 介護保険サービス	37,236	38,112	△876
① 居宅介護支援事業	6,148	6,022	126
② 通所介護事業	25,869	24,222	1,647
③ 訪問介護事業	5,219	7,868	△2,649
3 介護予防・日常生活支援	23,591	23,245	346
① 介護予防・生活支援事業	20,925	20,569	356
② 生活支援ハウス運営事業	2,666	2,676	△10
合 計	79,120	79,374	△254

※ 拠点区分間繰出金、及び暮らし資金貸付予算額(40万円)を除く。

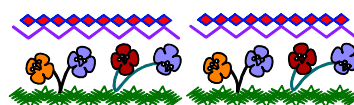
＜事業計画における活動概要(p3)＞

～1ともに支えあう地域福祉の実現 6事業

～2 住民参加による福祉サービス 8事業

～7 生活資金の貸付け 2事業

～4 介護保険・障害福祉サービス 4事業



～5 生活支援・介護予防サービス 7事業

～6 在宅で介護をされる方の支援 2事業

～8 身近な相談・支援体制の整備 2事業

～9 生活支援ハウスの受託運営 1事業



会員年会費の使いみち 652千円

- ① こどもたちのために 2事業 49千円
- ② お年寄りのために 4事業 238千円
- ③ 障がいをもたれた方へ 2事業 53千円
- ④ ボランティアの育成・支援 1事業 87千円
- ⑤ 福祉教育および社会福祉大会 2事業 225千円

3 共同募金配分金事業 9事業 419千円

(1)日常生活支援 128千円 お楽しみ弁当

(2)社会参加・まつづくり支援 206千円 社会福祉大会
会食会、どんぐり広場、地区サロン(4事業☆公募配分)

(3)地域福祉支援 85千円 調査広報



利用料が変わります！

3年に一度の国の介護報酬の改定により、令和6年4月より介護サービスの利用料が変更。また、国の加算費用の改定により、6月より再度利用料が変更となります。ご不明の点は、各サービス担当までお問合せ下さい。

◇ テイサービス

＜内 容＞	＜旧料金＞～R6.3	＜新料金＞R6.6～
介護サービス	1日(7～8時間) 814円～1,402円	1日(7～8時間) 837円～1,441円
予防サービス	1ヶ月 1,960円～3,904円	1ヶ月 2,145円～4,209円
*食事費用(共通)	1日 500円	

※ 利用料は介護度により決定されます。送迎料は利用料に含まれ、入浴は別途料金(1回 43円)が必要です。

◇ 訪問介護サービス

＜内 容＞	＜旧料金＞～R6.3	＜新料金＞R6.6～
身体介護	20分以上30分未満 355円～	20分以上30分未満 364円～
生活援助	20分以上45分未満 260円	20分以上45分未満 268円
	45分以上 320円	45分以上 329円
予防・生活支援サービス	1ヶ月 1,520円～4,817円	1ヶ月 1,560円～4,955円

※ 介護予防・生活支援サービスは週の利用回数(週1回～週3回程度)により利用料が決定されます。

◎ 介護保険サービスは、通常、サービス費用の1割をご負担いただきますが、一定所得以上の方は2割又は3割の負担となり、記載の利用料が2倍又は3倍になります。

『地域をどうする?』

『福祉をどうする?』

地域間の協働による取り組み

過疎化の進行や担い手不足など、私たちの暮らす地域の福祉サービスは大変厳しい環境に置かれています。また、全国的な人口減少社会の中、木曽地域では、特に急激な人口減少が進行することが想定されていますが、過疎地域に限らず、日本全国、まち場においても地域づくりの担い手不足や地域機能の衰退が課題となっています。

そのような中で、共通する「地域」の課題を共有し、協働で課題解決を検討する取り組みが始められています。安心して暮らせる地域づくり、持続可能な地域づくりのために、今こそ、みんなで考え、「地域の声」を発信し、つなげるネットワークづくりが必要となっています。

みなさまのご意見をお寄せください。

地域のいま...

☆「地域」はどうなっている? 過疎化の現状

◎ 急激な人口減少

(20年前) H12. 10	1,205人 (△540人)	△45%
(10年前) H22. 10	965人 (△300人)	△31%
R5. 10	665人	
(日本の地域別将来推計人口 (R5))		
(10年先) 2035年 ⇒	400人台	△30%
(25年先) 2050年 ⇒	200人台?	△56%

◎ 社会資源がなくなる

- ・ J A 金融支所撤退 R4. 3~
- ・ 中学校の編入 (木曽町へ) R4. 4~
- ・ 福祉団体等の解散 (20年前から)
- 母子会、身障者会、婦人会、食改・・・
- 老人クラブ、サロン等も後継者問題

◎ 絶対的な人材不足

- ・ 福祉 & 介護専門職人材の高齢化 Av. 56歳
- ・ 地区や団体の役員・委員の確保
- ・・・社協法人役員も

◎ 介護 & 在宅サービスの継続が危惧

・・・「暮らしを支える」サービスの継続の課題

全国的な人口減少の中で・・・

「地域」(昔ながらのまち&むら)の担い手が不足
地域機能が衰退 地域間格差が拡大
⇒ 地域がなくなっていく???

☆「できること」でつながる

「登録ボランティア」×「社協会員」

社協会員 (R5) 416名 (成人人口の67%)

- ① 若年層の理解が課題 ⇒ ボランティア保険の加入
・・・「会員」ってわかりづらい で見える化

ボランティア登録総数 (R5) 119名 (人口の18%)

個別メニューの登録者 78名 (人口の12%)

- ② ボランティアが高齢化 (メニュー登録者)

65歳以上の方 57名 (73%) 4分の3

うち、75歳以上の方 32名 (41%)

- ③ 「村の福祉サービス」の継続も危惧

「みんなで支える」必要性を地域で共有!

☆所属はしてないけど、自発的な、目に見えない、あまり形にならない支え合い活動も応援できるよう検討。

R3~『地域支え合い会員』を設置 (+41名)

・・・社協会員制度にリンクして、自主的な地域での支え合い活動を支援

はじめます! 『地域支え合い会員』 R3年度設置
地域での自主的な支え合い活動を広めよう!

現在、社協には14の登録ボランティアメニューがあり、数多くの方が活動されていますが、地域の中では、登録ボランティアの有無に関わらず、従来より、さまざまな近所どうしの助け合いや地域づくりのための支え合い活動が行われています。
人口減少や高齢化の進行する地域の中で、既存の登録ボランティアの枠組みにとられない多様な支え合い活動や地域活動を促進するために、新たに社協会員制度とリンクした「地域支え合い会員」を設置し、地域での自主的な支え合い活動の支援を行います。



高齢者も元気に地域づくりに参加
社会参加と生きがいづくりを兼ね、
身体機能を活用して王滝がぶづくり

「地域支え合い会員」の対象者

☆活動はあくまで自発的なもので、活動を強制、もしくは現在行っている活動も拘束するものではありません。

④ 社協個人会員の方...

- ① 既存の登録ボランティアメニューで活動されている方
- ② 地域での自主的な支え合い活動をされている方
(自主的なボランティア活動、見守り活動、買い物などの生活支援、外出の相送り、無断り、雪かき、環境美化などの地域活動 etc.)

⑤ 社協会員以外の方...

- ① 社協事業に関する登録ボランティア活動をされている方
(つくり隊、おひな、おひな、おひな、おひな etc.)
- ② その他社協事業等への協力活動をされている方

◎ 毎年行われる社協会員の募集の際に、希望もあわせてください。

課題共有の取り組み

・・・小さな声のネットワーク

声をあげる ものを言う みんなでつながる

木曾郡町村社協役職員研修

地域の未来と「福祉」の力

～持続可能な地域づくりと杜協に期待される役割～

◇ 日 時 令和5年12月9日(土)

15:00~17:00
☆会場 本郷町／本郷福島保健センター



“木曽地域の未来を考える”

介護や医療や交通・・・過疎化の進行する木曽地域で、地域や福祉の課題を共有しようと、郡内社協の研修会が開催されました。

「過疎」のいま
全国過疎市町村 (R4)
885/1,718市町村 (52%)

人口減少社会の中で・・・
「人口集中」&「過疎」
の二極化が顕著に

「構造的な問題」(地域間格差、社会構造)
⇒制度や社会全体への働きかけも必要

長野県

- | | |
|---|----------|
| 1 | 東筑摩郡麻績村 |
| 2 | 上高井郡小布施町 |
| 3 | 小県郡青木村 |
| 4 | 北佐久郡立科町 |
| 5 | 上伊那郡南箕輪村 |



☆いろいろ取り組みはしていても
単独町村では「限界」も・・・

2023.10.4

地域福祉特別講座&中条PT合宿

8月、28日土曜PM7時Zooxにて「ゲインダで動物園見物」セミナーは、秋田県と長野県の地域連携をすすめるプロジェクトとして主催。その初日は10月4日に秋田県立自然博物館と大井町立自然環境学習センターホビオウムで開催された。会場には20人参加が予定しZooxオンラインで観覧及び全国から大勢が参加して学び合った。

次回は、秋県・長野両県の交流の中で中身の「生きもの展」10月開催

基礎調査は、地域の若生と協働の力、協働の役割をテーマに、ソーシャルケアの必要性について大塚先生の講演、セッションは、
 上野市市長・内田幸雄理事、人口670人の上麻村社長・中島中務局長、北アルプスの風・松沢真次氏からの報告と全員の質疑応答の時間があった。



そして、14:30～やまもも園中実習PTミーティング。参加者は大崎先生、大田方さん、平島さん、小村さん、黒石さん、土屋さん、宮本さん、長峰さん、森田さん、小池の10名。月2回に学び合い・情報交換……。



木曽地域福祉プロジェクト～木曽郡町村社協役員研修
王滝村社協視察研修

◇ 日 時 令和5年12月9日(土)
11:30~14:00

◇ 場 所 王滝村／保健福祉センター 他



“地域の課題を発信!”

郡内社協研修会に合わせ、日本の地域福祉を先導して来られた日本社会事業大学名誉教授の大橋謙策先生や長野県社協の皆さまに王滝村にお越しいただき、地域の現状や福祉の課題について共有いただきました。

U2000情報交換会

“過疎地域の課題を共有”

令和4年8月からは、長野県内の人口2,000人未満の11村社協とオンラインでの情報交換会も開催しています。(北信／栄村 東信／北相木村 南相木村 中信／生坂村・王滝村 南信／大鹿村・泰阜村・天龍村・売木村・平谷村・根羽村)

国の機関による2050年の将来推計人口（R2-32）は、長野県全体で△23%（4分の1程度）減少する一方で、木曽郡全体では△49%（2分の1）となり、急激な人口減少と過疎化が進行すると予想されています。

消滅可能性市町村 744(43%)

“日本の地域が疲弊”

新聞記事等でも話題の通り、自治体の運営が立ち行かなくなる消滅可能性のある市町村数は全国で744に上り、県内でも26市町村が消滅の可能性があると言想されています。

令和6年度 おもな行事の予定



今年度計画している各事業については、日程や内容を変更する場合があります。（毎月発行の情報誌等で、ご確認ください。）

4月



- 8日(月) ごたくらぶ PM
- 11日(木) ひとり暮らしよろまい会
暮らしなんでも相談 PM
- 17日(水) ふれあい元気教室 AM
- 22日(月) どんぐり広場 AM
- 23日(火) 介護者リフレッシュ (旅行)
- 25日(木) いきいきサロン
- 26日(金) お楽しみ弁当

8月



- 5日(月) ごたくらぶ PM
- 8日(木) 無料法律相談 (司法書士)
どんぐり広場 AM
- 14日(水) ふれあい元気教室 AM
- 16日(金) つくり隊勉強会
- 23日(金) お楽しみ弁当
- 29日(木) いきいきサロン

5月



- 9日(木) 無料法律相談 (弁護士)
- 10日(金) お楽しみ弁当 (特別企画)
- 15日(水) ふれあい元気教室 AM
- 21日(火) ごたくらぶ PM
- 23日(木) いきいきサロン
- 24日(金) お楽しみ弁当
- 27日(月) どんぐり広場 AM
- 30日(木) 障がい者希望の旅
- 31日(金) 介護教室 PM

9月



- 5日(木) 出張介護教室/地区サロン
- 9日(月) どんぐり広場 AM
- 12日(木) 暮らしなんでも相談
&福祉サービス相談 PM
- 18日(水) ごたくらぶ PM
- 19日(木) いきいきサロン
- 24日(火) 介護者リフレッシュ (旅行)
- 26日(木) 障がい者ふれあい交流会
- 27日(金) お楽しみ弁当
- 30日(月) ふれあい元気教室 AM

6月



- 7日(金) ふれあい元気教室 AM
- 13日(木) ひとり暮らしよろまい会
こども&介護相談 PM
- 19日(水) ごたくらぶ PM
- 20日(木) いきいきサロン (高原)
- 24日(月) どんぐり広場 AM
- 25日(火) 介護者リフレッシュ (交流会)
- 28日(金) お楽しみ弁当

10月



- 7日(月) いきいきサロン
- 10日(木) 無料法律相談 (司法書士)
- 11日(金) ごたくらぶ PM
- 16日(水) ふれあい元気教室 AM
- 17日(木) ひとり暮らしよろまい会
- 19日(土) 福祉大会記念講演 PM
- 24日(木) どんぐり広場 AM
- 25日(金) お楽しみ弁当

7月



- 5日(金) いきいきサロン
- 11日(木) 暮らしなんでも相談 PM
- 12日(金) 介護教室(男性教室) AM
&ごたくらぶ (共催)
- 19日(金) ボランティア養成講座
- 25日(木) どんぐり広場 AM
- 26日(金) お楽しみ弁当
- 29日(月) ふれあい元気教室 AM
- 下旬~ 夏休みボラ体験

11月



- 8日(金) お楽しみ弁当 (特別企画)
- 11日(月) ごたくらぶ PM
- 14日(木) 女性相談&
介護・認知症相談 PM
- 20日(水) ふれあい元気教室 PM
- 22日(金) お楽しみ弁当
- 26日(火) 介護者リフレッシュ (交流会)
- 28日(木) いきいきサロン
(AM合同) どんぐり広場

12月



- 6日(金) ふれあい元気教室 AM
&ごたくらぶ (合同)
- 12日(木) 無料法律相談 (弁護士)
- 13日(金) ボランティア講習会
- 18日(水) どんぐり広場 AM
- 19日(木) いきいきサロン
- 24日(火) 介護教室 (王寿会共催) PM
- 26日(木) お楽しみ弁当 (お節料理)

1月



- 9日(木) ごたくらぶ PM
暮らしなんでも相談 PM
- 15日(水) ふれあい元気教室 PM
- 16日(木) ひとり暮らしよろまい会
- 24日(金) お楽しみ弁当
- 27日(月) どんぐり広場 AM
- 29日(水) ボランティア新年交流会
- 30日(木) いきいきサロン

2月



- 6日(木) ごたくらぶ PM
- 13日(木) 暮らしなんでも相談 PM
- 15日(土) 会食会 AM
- 19日(水) ふれあい元気教室 AM
- 20日(木) どんぐり広場 AM
- 27日(木) いきいきサロン
- 28日(金) お楽しみ弁当

3月



- 6日(木) ごたくらぶ PM
- 10日(月) どんぐり広場 AM
- 13日(木) 無料法律相談 (司法書士)
- 14日(金) 介護教室 PM
- 19日(水) ふれあい元気教室 PM
- 27日(木) いきいきサロン
- 28日(金) お楽しみ弁当